



HSK

しもつき  
霜月号

NO.120 2010.11.10号

Advocate

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号464号  
発行/2010年11月10日  
編集者/我妻 武  
住所/〒063-0812  
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F  
特定非営利活動法人 札幌・障害者活動支援センターライフ  
TEL 011-614-1873 FAX 011-613-9323  
H P <http://npolife.net/>  
発行/北海道障害者団体定期刊行物協会  
定 価/100円

## NPOライフ研修会 Vol 02

# 「人と出会う楽しさ、 コミュニケーションについて」



去る11月6日に第2回目となるライフ研修会を開催しました。

第1回目は「食材へのこだわりと環境へのこだわり」ということで北海道ワーカーズ・コレクティブの中瀬さんに講師をお願いしました。これはライフの事業に関連することから、研修を行っていかうとして始めたものです。ライフでは食材の販売と食堂、喫茶部門もありますから安全な国産・道産野菜についてのお話や、何気なく使っている「石けん」についても何故使うのか、どうやって使うのかといったお話をさせていただき、担当している事業所にとっては仕事をする上で非常に役に立ったと思います。

第2回目は雑誌などの企画や編集などのお仕事をされているゴッツォ株式会社代表取締役社長の宿田牧夫さんをお招きして「人と出会う楽しさ、コミュニケーションについて」～編集して表現する楽しさ～と題してお話をさせていただきました。

人とコミュニケーションをする上で「傾聴」が大切だということからお話から始まりました。ともすれば、自分の意見を先に言いたくなるものですが、相手の話



をきちんと聞くことから、始まるというものでした。その上で欠かすことが出来ないのが、

「開かれた質問」というものでした。一方的な

質問で、回答が

「はい」、「いい

え」で終わらせる

ものではなく、相

手の考えを引き出

す質問の仕方があ

るといものでし

た。私たちは、つ

いつい相手のこと

を考えずに、質問

する側が自分の考

え方を押し付けが

ちですが、相手の

気持ちをうまく引き出すことは、日常的にも

使っている手法だと気づきました。

また、「製品」は作り手が満足するもので、お客様に満足していただくものは「商品」なんだというお話にも気づかされました。私たちの仕事は自己満足になっていないか、本当にお客様とコミュニケーションをとって商品を提供しているかと考えさせられました。

そして、どうせ仕事をするなら、やはり楽しくやるということにも。

気づかされるのが本当にたくさんありました。宿田さんありがとうございました。(我妻)



ゴッツォ株式会社  
代表取締役社長 宿田牧夫さん

# 『ライフ20周年祝賀会』 開催報告 vol 2



## 「20周年祝賀会を終えて」



理事 我妻 武

去る10月16日に札幌ホテルヤマチにおいてライフ設立20周年祝賀会を約200名の方々と一緒にお祝いしました。

祝賀会を実施するにあたっては、社会福祉法人札幌この実会専務理事の加藤孝さん、株式会社特殊衣料代表取締役社長の池田啓子さん、DPI北海道ブロック会議議長の西村正樹さんが発起人を務めてくださり、具体的な実働部隊としてライフのスタッフやメンバー、ともどもネットのメンバーが務めました。

当日の司会進行役として札幌テレビ放送(STV)の元アナウンサーで、現在はフリーでお仕事をされている宇都宮庸子さんの進行でスタート。宇都宮さんは「サンデー九」という地元北海道ではお馴染みだった福祉番組で、坂本九さんと一緒にキャスターを務められていた方で、今回もそういったことがご縁となりました。

祝賀会のスタートは、ライフの各事業所をDVDにまとめた「障害者ワープロフロアからNPOライフの今、そして…」を上映するところからスタート。編集もなかなか良かったとこれも好評。ライフのこれまでの歴史と現在の様子がうまくまとめられていました。

その後に発起人代表の加藤さんが気さくにライフの進めてきたことと、ご自分の進めてきた脱施設の取り組みなど、これからの福祉の在り方についてお話をされました。



その後上田文雄札幌市長と深澤理事長、石澤専務理事によるてい談「誇りを持って生きる札幌発の障害者など困難を抱える人の就労支援」を行いました。深澤理事長からは、「ライフはこれまで障害者の就労場として活動してきたが、障害者だけではなく失業された方やシングルマザーやシングルファザーなどの社会的な困難や課題を抱えている方々も包括する社会的事業所として活動しなければいけない」として社会的事業所の必要性を提起。ライフがその役割を担っていくことも宣言しました。それらを受ける形で、上田市長もこれまでの取り組みを紹介しながら、札幌市の取り組みとして社会的事業所が重要であることをお話されていました。今後に期待ができそうです。

てい談の終了時には、ライフたねやの島さんとライフもじやの岩崎さんから上田市長へ感謝を込めて花束と市長の好物である大福が贈られました。



この社会的事業に関することでは、前日に札幌エルプラザで行われた共同連のマラソントークにおいても、社会的事業所の実践と役割について議論が行われ、今後も社会的事業所の議論を重ねることと、周知を図ることなども話がされました。

もちろん、このマラソントークに発言者としてお越しいただいた名古屋のわっぱの会理事長の斎藤縣三さん、大阪で社会的企業としてお仕事をされている株式会社ナイスの富田一孝さん、熊本学園大学教授の花田昌宣さん、北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会代表の嶋明美さんにも参加をいただきました。社会的事業所の議論については今後も行いますので、どうぞご注目ください。

てい談の後にやっと乾杯です。乾杯の音頭は

F A X または 電話 に て ご 注 文 を 受 付 け て お り ま す  
**コン・ブリオ ひだまり**      FAX: 011-615-4132  
 電話: 011-615-4131

**コン・ブリオ ひだまり      お 歳 暮      申 込 書**

<b>お届先</b>	お名前	フリガナ		電話番号		
				(      )      -		
	ご住所	郵便番号 (      -      )				商品番号
	① のし	有・無	→	のし有の場合	頭書き	
					お名前	
	商品金額	円	送 料	円	合計金額      円	
	お支払方法	現金・郵便振替	配達希望日	月      日 ~	月      日	

<b>お届先</b>	お名前	フリガナ		電話番号		
				(      )      -		
	ご住所	郵便番号 (      -      )				商品番号
	② のし	有・無	→	のし有の場合	頭書き	
					お名前	
	商品金額	円	送 料	円	合計金額      円	
	お支払方法	現金・郵便振替	配達希望日	月      日 ~	月      日	

<b>差出人</b>	お名前	フリガナ		電話番号	
				(      )      -	
	ご住所	郵便番号 (      -      )			

**※送料について**

1~12の商品 (クール便)	道内	850円	道外	1,350円
A~Bの商品 (普通便)	道内	500円	道外	1,000円

**※お支払方法について**

現金、又は郵便振替にてお願いいたします。

郵便口座 02710-4 63485 特定非営利活動法人札幌障害者活動支援センターライフ

**※発送について**

お届けまで1週間~10日程かかる場合がございます。ご了承ください。

**送料は別途かかります。**

**TO たね通DAY**

札幌・障害者活動支援センターライフ  
共働サービス たねや  
〒063-0812札幌市西区善住2条5丁目  
3-5マンションモモ

たねや ☎ 011-614-1871

### こんな仕事をしています

後藤 冬風…折りの作業をがんばりたいです。  
山本 守一…最近みんなが、がんばっていると思うけれどもスタッフの人に、半分以上助けてもらっている感じです。僕もそうだけれどもやる気をもう少し持って、「たねや」を盛り上げてほしいと思いました。そうしないと人はどんどん新しい作業に行きがんばらないとならないときがきたと思う。少し仕事も動こうよ。

大島 隆也…僕は、苦手な作業を減らしてできることを増やして行きたいです。訂正シールやタッグシールを、正確な位置に素早く貼れるようになりたいです。ハサミを使って、線の通りに切る作業も覚えて、色々な仕事に挑戦して給料と技術をUPさせるのが、これからの目標です。

宮澤 智成…僕は、シールはりをしました。最初は、どこにはあったらいいのかわからなくなってしまいました。でも何回かやっているうちにシールのはるいちが分かるようになりました。ハサミで切る練習をしました。せんのおりまがらなくて切る仕事がふあんときんちょうがしてドキドキしました。しんけんに切れるかなーと思いました。

高橋 洋幸…今もっと色々な作業を挑戦していきたいです。

笹尾 知弘…今は身体の怠さと、精神面 [心] の疲れをとり自分自身を元に戻したいと思っています。

南 友康…ぼくは、火水木で3回せいそうに行きます。トイレそうじは6こそうじしています。たいへんだけど、がんばってトイレそうじをしています。おふろそうじはたのしいです。がんばっておふろそうじをしています。これからもせいそうがんばります。

西野 悠斗…さいきんやってみみたい作業は、シールはりとおびどめです。

小山 譲…たねやの軽作業は主に折り差し込み発送作業です。ですが、その方針も徐々に変わってきて外に出て、どんどん働こう！という方向になってきています。ですが、軽作業をしている人ももちろんいます。なので外で働いている人と同じくらい意識を高めてがんばりたいです。

### あたらしい目線

ジョン ウルク

雨が続くある日は3人で漢字を書きながら久し振りにお互い心に向かい合わせる時間を過ごしていました。その時書き写すのがすごく上手な人がいました。それを見て私はすぐインターネットで資料を用意しマヤ文字書き写すことをしてもらいました。文字の大きさ、



線の滑らかさ、形の正確さなど間違いなく私の予想どおり素晴らしい可能性を感じました。この才能を何かに生かすことがないか模索中です。「人は少なくとも一つの宝を持って生まれる」と言った、神様の言葉が浮かぶ新鮮な出来事でした。これから高い壁を越え皆さんにはどんな宝があるかもっと知りたいです。

### 下水道科学館バザー & ライフ20周年 inはじめてのホテルヤマチ

増田 真理子

9月11日土曜日・12日日曜日は下水道科学館フェスティバルがありました。私は土曜日に行きました。お家から、麻生駅のバスまで乗りました。その後麻生駅から歩いて下水道科学館に行きました。そして、お昼ごはんを食べてフランクフルトを食べました。その後はいろいろなものを見て動物・お花・土・トマトもありました。後は、お祭りみたいな物もありました。人がいっぱいいました。私はフランクフルトとトマトしか食べていませんでした。久しぶりの下水道科学館は小学生のときに行きました。下水道科学館は久しぶりに行ってよかったです。その後バスに乗って札幌駅まで帰りました。

10月16日土曜日にあるライフ20周年がありました。お家から歩いて行きました。私はおしゃれをして、化粧をしてかわいい服を着てきました。私はホテルヤマチははじめてです私とお母さんで行きました。中にはいったらみんながいました。私が化粧をしていたらスタッフさんがかわいいといわれて私は恥ずかしかった。さいしょはあまりしゃべれなかったり、緊張していました。食べ物はあまり食べていませんでした。私はダイエットしていました。1番おいしかったのは白身魚のお刺身でした。後はステーキもおいしかったです。後は踊っていました。さいごにビデオを見て私のインタビュウがあって恥ずかしかったです。写真はちょっといやでした。後はパーティーが苦手でしたけど、20周年パーティーは楽しかったです。ホテルヤマチまた行きたいです。

### 10月8日共々ネットワークレクレーションについて

山口 敏明

たねやのメンバー4名その他キバリヤなどで1日中楽しみました。内容は輪なげとうし、つなひき、玉入れ、クイズなどで楽しみました。場所は白石体育館で行いました。午後は朝日ビール園で昼食を取って15時ごろまで楽しんでできました。たねやのメンバー達で輪なげとおしで3位入賞し楽しみました。また、これからも参加してみたいですね。

小野寺 貴彦

ゲームが終わってから、たねやは3位になりそれからジンギスカンを食べて帰った。また、こういう機会があったら、行きたいと思いたるのでよろしくをお願いします。

社会福祉法人草の実会平岸の里施設長の宇井文雄さんが、ライフの取り組みの評価と今後も一緒に頑張らしようということ乾杯。会場にいた方々は、やっと会食となりましたが、始まったのもつかの間。ご来賓の挨拶を6人の方々からいただきました。

まずは長年ライフの活動を応援してくださっている衆議院議長の横路孝弘さん。以前に取材でお世話になった衆議院議員の徳永エリさん。日頃から一緒に活動を行っている社会福祉法人HOP理事長の竹田保さん。北海道障がい者条例を作り上げる取り組みでお世話になった北海道保健福祉部障害福祉局長の中野孝浩さん。さらに長年障害者事業所運動と一緒にやってきた共同連事務局長の斎藤縣三さんや、障害者福祉



社会福祉法人HOP  
理事長 竹田保さん

の取り組みなどでやり取りをさせていただいている衆議院議員の山崎まやさんといった皆さんから心温まるご挨拶をいただきました。

当日は多くのご来賓の方々にもお越しいただきましたが、お名前だけの紹介となりました。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 衆議院議員    | 工藤仁美さん代理  |
| 秘書       | 小松山秀昭さん   |
| 元参議院議員   | 峰崎 直樹さん   |
| 衆議院議員    | 松木 謙公さん代理 |
| 秘書       | 伊藤 賢良さん   |
| 北海道議会議員  | 小林 郁子さん   |
| 北海道議会議員  | 佐野 法充さん   |
| 北海道議会議員  | 林 大記さん    |
| 北海道議会議員  | 広田まゆみさん   |
| 北海道議会議員  | 道下 大樹さん   |
| 札幌市議会議員  | 伊藤理智子さん   |
| 札幌市議会議員  | 伊藤 牧子さん   |
| 札幌市議会議員  | 猪熊 輝夫さん   |
| 札幌市議会議員  | 大嶋 薫さん    |
| 札幌市議会議員  | 小倉奈緒子さん   |
| 札幌市議会議員  | 小野 正美さん   |
| 札幌市議会議員  | 佐藤 典子さん   |
| 札幌市議会議員  | 村松 正海さん   |
| 札幌市議会議員  | 涌井 国夫さん   |
| 千歳市議会議員  | 村上 洋子さん   |
| 前札幌市議会議員 | 藤川 雅司さん   |
| 元札幌市議会議員 | 山口 たかさん   |



ご来賓の紹介後には長年ライフが仕事などでお世話になっている琴似商店街、民主党札幌、菊地珈琲の方々に深沢理事長から感謝状と記念品が贈呈されました。その後にはテーブルスピーチで数名の方からお話をいただきました。

最後はスタッフ、メンバーが少し緊張しながら、起立してお礼を述べ、お開きはライフメンバー、スタッフが仮装をして「ええじゃないか」を叫びながら踊るという余興で盛会のうちに終了しました。

今回の祝賀会は、日頃応援いただいている方々に感謝することが趣旨でしたが、改めて多くの方々の応援をいただいているということを実感する場でもありました。

ライフの目標はたくさんあります。その目標が達成できるようにやらなければならないこともたくさんあります。どうぞ引き続きご支援とご協力をお願いいたします。





# JICA 研修生見学



## 理事 我妻 武

去る10月19日にJICA（独立行政法人国際協力機構）による「中央アジア地域・障害者のメインストリーミング及びエンパワーメント促進研修」に参加された研修生の方々が見学でライフを訪れました。

この研修による見学は、JICA札幌が実施したもので、研修実施機関（コーディネーター）としてDPI北海道ブロック会議がプログラムや日程調整などを行い、札幌市内の障害者や関係者による講義や見学などの一環で行われました。



今回の研修にはカザフスタン、キルギスタン、タジキスタン、トルクメニスタンの4か国の国々から8名（うち介助者1名）の方が参加されましたが、それぞれの国で活動をされている団体の組織と運動を強化するために、日本の障害者運動の歴史や現状、また活動を進める手法などについて知ってもらい、自国の活動に役立ててもらおうというものです。

もちろん研修は日本側が一方的に伝えるのではなく、研修に来られた方々の国の状況もレポートとして、こちらで受け入れをする障害者団体にも伝えていただくということなども行いながら、双方向でやり取りがされました。

ライフに見学に来られた方々は、仕事内容や運営に興味を持たれたのか、工賃の話や運営資金などについて盛んに質問をいただきました。中にはライフで使っていた機材を自国に持ち帰

りたいと冗談半分（本気半分）でおっしゃる方もいました。お話を伺うと、研修員の中には自国で障害者が働く事業所の運営に関わっている方も多かったようです。お聞きすると、それぞれの国での運営は大変とのことでした。

ライフでは、普段は海外からのお客様がいらっしゃる事がなかなかないので、メンバーたちも興味津々でした。中には一生懸命に英語で自己紹介を試みる方がいて、和気あいあいとした雰囲気になりましたし、見学された方々にとっては、障害の種別を超えて一緒に仕事をしていくことは刺激になったようです。改めて直に接して交流する大切さを知りました。

中央アジア諸国は、旧ソ連に属していた国々であったことから、どちらかといえば政府にお任せ的な色彩も強かったようですが、最近は障害者団体も声を上げて社会の意識変革をしようと動きつつあるようです。

そういった意味からも北海道では障害当事者が主体として運動に関わり、仕組みを作り上げてきたことをお伝えすることができたのではないかと考えています。



独立行政法人国際協力機構（こくさいきょうりょくきこう、英語表記: Japan International Cooperation Agency、略称JICA（ジャイカ））は、独立行政法人国際協力機構法（2002年 [平成14年] 法律第136号）に基づいて、2003年10月1日に設立された独立行政法人で、開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的とする。

社会的事業所集団  
はたらくてい  
**傍楽亭**

**アウトソーシングセンター  
元気ジョブ**

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32  
テラ二十四軒1F

TEL (011) 633-6666  
FAX (011) 644-0088



## 志しを高く 小さな事から

理事 織本 義昭

札幌市の委託事業としてアウトソーシングセンター元気ジョブが発足してはや1年。長くもあり、あっという間に過ぎ去った1年だったような気がしています。行政・企業などから仕事をもらい、札幌市内の障害者事業所にふりわけるといった目的をどれ位達成できたのかということ、けて十分な成果をあげてこられなかった、現実当初考えていたより甘くはなかったなあというのが実感です。

5人の営業マンは、それまで障害者の活動にはほとんど関わったことがなく年代も経歴もバラバラ。まったくの手探り状態からポスティング、清掃作業なども一緒に経験しながらのスタート。かえてそのことが今は良かったのではないかと考えています。

今までの営業を通して感じていることは、企業、行政それぞれが長年の慣行、風土にとられており、これを突き崩すのは本当にたいへんなことであり、企業はチャリティには慣れてきていても、障害者を事業のパートナーとして、事業の一部に組み込む（法定雇用率さえ守っていれば、それさえできていない所もあるが）ことが弱いと云うことです。ある面で、福祉というのをきわめて大袈裟に考えすぎており、足元の事業からも始められることが見過ごされているのではないだろうか。行政においても福祉は福祉課の仕事という風潮がちょっと残っていると思えます。

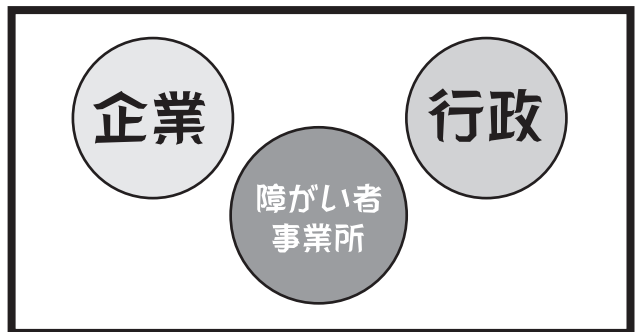
障害者の事業所は、その努力が報われるような情報一つでも入れることによって、変わる要素はとても大きく、それぞれに小さな変化を引き起こすその触媒の役割を担うのが、元気ジョブであることを痛感しているところです。

今後も企業・行政から仕事を引き出すと同時に、それぞれと連携して新たな事業を創りだすことを目指していきたい。

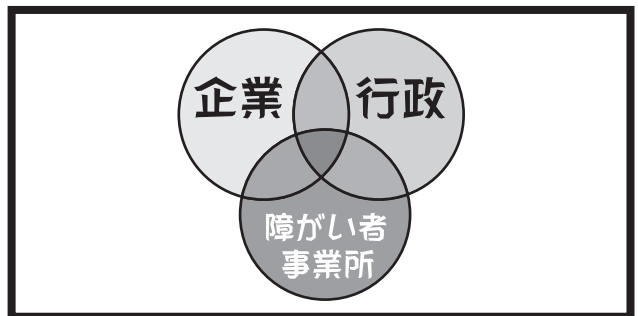
### 追記

「元気ジョブ」で検索できますのでパソコンをお持ちの方はホームページを見て下さい。

**仕事を持っていそうな知人、友人がいる方は元気ジョブまで教えて下さい**



から

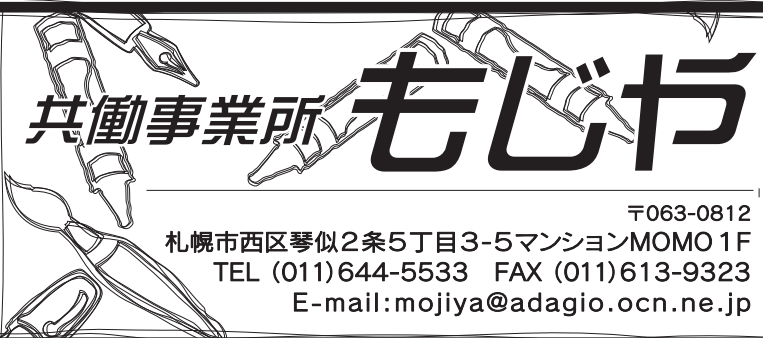


**皆さんのお手伝いが  
したいんです**

**障害者が 貴社を**

**お願いアツアツ!!**

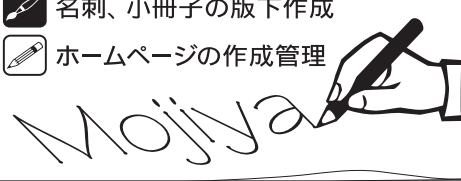
企業・官公庁を問わず、軽作業等のアウトソーシングは「元気ジョブ」にお任せ下さい。



# 共働事業所 もじや

〒063-0812  
札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOMO 1F  
TEL (011)644-5533 FAX (011)613-9323  
E-mail: mojiya@adagio.ocn.ne.jp

- 印刷・編集・制作・出版・企画
- テープ起こし
- 名刺、小冊子の版下作成
- ホームページの作成管理



## 言葉のちから

### 加藤 信一

先日、「テレビ寺子屋」という番組が放送されていて、講師は元マラソンランナーの有森裕子さんでした。大事な大会の前にケガをしたときの話しだったのですが、「なんでこの大事な時期にケガをするんだ、神も仏もあったものか！」と嘆いていたそうです。それを見た、小井出監督が「なんで～という言葉を使うのをやめなさい。せっかく～なんだからという言葉に変えなさい」と言われたそうです。それで有森選手は自分を責めることをやめ、「せっかくケガをしたんだから、今回の大会は他の人の走りをテレビで見て分析しよう」と前向きに思ったそうです。こんな言葉ひとつで人生観が変わるので、みなさんも言葉を大切に使ってください。

## もじやにはいつて！

### 関 隆広

印刷の仕事はまだ良く分からない事が多いです。こんぼうの事や検品の仕事のはか、なかなかうまく、キレイに仕事が出来ませんが、指導を受けながら、がんばって仕事を早く覚えるように努力していきます

## — おじさんの独り言 —

おじさんは関さんがそうじをしている姿を感心して見ています。あの笑顔も周りの人をなごませてくれますよね。



## 研修会に参加して

### 金子 奈保子

11月6日土曜日に、ゴッツォ株式会社の宿田さんをお招きしてライフの研修会が開かれました。編集や、聞き慣れない言葉ですがブランディングコンサルタントという仕事を手がけられている方で、コミュニケーションの重要性につい

て語っていただきました。お話を聞きながら、自分は仕事をする上で、どのように人とコミュニケーションをとってきたか振り返ってみると、今まで出会ったたくさんのお客様のことが思い出されました。講演の中で、仕事は何より「愉しむ」（たのしむ）ことが大切だともおっしゃっていました。

しかし自分1人で愉しんでも意味はないですよ。お客様や仲間と愉しんで仕事ができなければ、ただの自己満足になってしまいます。

私はデザインの専門学校を出て就職したのですが、就職してみんながぶつかる最初の壁があります。学校では、自分の好きな作品を作っていればそれでいいのですが、仕事となるとお客様の指示通り或は、要望通りに作らなければならない。一般的な広告代理店やデザイン事務所では、クリエイティブな仕事なんてほとんどありません。何年か踏ん張ると、（とはいえ全然経験も知識も浅い私ですが）仕事の中に、自分のアイデアやイメージを組み込んで、ものづくりをする楽しみを発見できるのですが、最初の壁にぶち当たり、自分の思い描いていたデザインや制作の仕事とのギャップに悩み、ものづくりの仕事から離れる友人がほとんどです。自分自身を主張したいという意味だけでは続けられない仕事だと思っています。自分を主張したいのであれば、休みの日にいくらでも好きな絵を描いていけばいいのですから。

印刷業界は、ますます落ち込んでいくことが予想されますが、どうしたらお客様に満足していただけるかを考え、ただの自己満足になってしまわないように愉しんで仕事をしていきたいと思っています。





札幌市障がい者協働事業  
共働事業所

# きばりや

# キ

# バラネット

個性豊かなスタッフが共に働いています。



## きばりやができて4年が経って

織本 亜哉子

2006年10月にきばりやが設立されて4年が経ちました。おおぞら、フローア、ひだまりから障害者スタッフ6人と常勤スタッフ、新任スタッフで始まりました。最初は、箱折りの仕事やシート折りや全通折り、帯にシール貼り、ポスティングなどの仕事があり、時々仕事がない時もありました。

冬のポスティングは滑らないように気をつけてやるのが大変でした。今はなれてきました。でも坂のポスティングは大変です。今は、8人で頑張っています。

4年間で色々常勤スタッフが代わりながらやってきました。これからも、きばりやでは色々な仕事が入ると思います。みんなで力を出し合って頑張っていきたいと思っています。

4年はあっという間に経ってしまった感じがします。みんなと仲良く、できないところは手伝ってあげて、助け合いながらやっていきたいです。

今月から12月まではポスティングの仕事が主な仕事だと思います。2人で組んでポスティングを頑張っていきたい。

雪が降ってくると、私は今以上にポスティングが滑らないかどうか気をつけてやらなくてはいけないので大変です。一番大変なのは、これから寒くなってきてから大変です。これからもきばりやで頑張っていきたいです。

## あっという間に4年が経って

真光 和徳

きばりやを立ち上げてから、4年が経ちました。1日の流れが分かってきて、日々が本当にあっという間に過ぎていく今日この頃です。

ぼくはというと、「慣れてきたかなあ」と思いつつも楽しく仕事をしています。

★ 私達にできる仕事がありましたら ★

ぜひご連絡下さい!!

TEL : 011-669-3810

FAX : 011-669-3808

西区西町北7丁目1-5 斎藤ビル1階

## 仕事について

濱中 孝仁

きばりやで僕は3年経ちました。仕事にたくさんのポスティングが雪降る時でもいつまでも頑張っていて、仕事を最後まで岡田さんと僕と為井さんに新しくチラシがみんなでたくさんの仕事をほしいです。一生懸命一緒にやってもうれしく、仕事のIPに丁合が終わるように頑張ります。

## 今年一年振り返って

山本 滋基

今年の5月で、エルプラザは3周年になりました。

ぼくは、昔から年に1回熱が出ていましたが、今は1年以上熱が出てなくて、休まず仕事に行っています。

たまに失敗して注意される時もありますが、みんなやさしいので楽しく毎日、元気ががんばってます。お客さんへの言葉づかいも何回か注意されました。気をつけたいです。元気で4周年をむかえたいです。



## ～夢～

岡田 悟

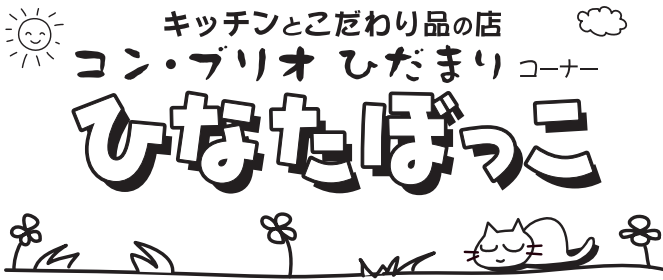
歳をとったらカフェをしたいです。そんな儲けなくても良いのですが、近くの畑でとれた野菜や果物を使ったメニューを提供し、常連さんと長話をしながら、ゆっくり時間を過ごす。そんなカフェが良いです。そして、やっぱり健康一番!!その時まで趣味のバドミントンもしていきたいですし...

## Cafe de キバリヤより

秋は足早に通り過ぎてしまいました。これから、長い冬の到来です。今にも雪が舞い落ちそうな空を見上げて、ワクワクしているのは誰かしら?

これから5月までは雪の生活となりますが、同じ時を過ごすなら、楽しみなきゃ損!ニット帽、手袋、冬ブーツ...準備万端ととのえて、雪を迎えましょう。カフェでは寒さにまけない、あったかメニューを用意して、札幌エールプラザ3階ホール前お待ちしています。

札幌市北区北8条西3丁目  
札幌エールプラザ3階ホール前  
TEL/FAX:011-758-6533  
※エルプラザ内配達承ります。



**コン・ブリオひだまり** TEL(011)615-4131  
 西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F  
**ひだまり配送センター** TEL(011)613-0611  
 西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F  
 コン・ブリオひだまりに配送センターができました。

## 配送センターに新しい仲間が増えました。

### ☆自己紹介☆

10月18日(月)から、ひだまり配送センターのスタッフになりました森 絵津子と申します。メンバーの方は、皆とても楽しくて優しい方ばかりでしたので、初日からとてもにぎやかで楽しい毎日です。出張販売に向かう時、道に迷いそうな時さり気なく「あれ？そっちに行くの？」と声をかけてくれたり、いつも助けてくれる優しいメンバーばかりで、とても心強いです。販売の仕事はほぼ初めてなので、とまどう事も多々ありますが、お客様が求めている自然食品や有機野菜などの知識を勉強し、美味しさを伝えていきたいと思ひます。そしてメンバーと一緒にお客様に喜んで頂ける接客を考えながら、ぶつかりながらも話し合いをしっかりと皆と働いていきたいと考えています。よろしくお願ひします。

## 今月のレシピ

### ひだまり オリジナルマヨネーズソース

**材 料:** マヨネーズ 大さじ1 レモン汁 小さじ1 玉ねぎのすりおろし 大さじ1 きゅうりのみじん切り 大さじ1 (ピクルスでも可)

**作り方:** ① マヨネーズ・レモン汁をボールに入れてよく混ぜる。  
 ② すりおろした玉ねぎ(しぼり汁も)、きゅうりのみじん切りを①のボールに入れ混ぜる。③ 塩・コショウで味をととのえる。

#### 作り方のポイント

1. きゅうりは出来るだけ細かく切った方が口当たりが良いです。
2. お好みの固さにする為に牛乳で伸ばしても美味しいですよ。いろいろなお料理のソースにお使いいただけます。

リクエスト人→ひだまり 永田 (料理の出来ない女です)

「以前お弁当のフライについていたソースが美味しかったのでリクエストしました。卵を使っていないタルタルソース！簡単に出来そうなのでいるんな料理に活用したいですね〜。と言って、私はいつ料理するんでしょう？(笑)」

## ひだまり 独り言

石田 程哉

なんだか一年があっというまに過ぎてしまう。と考えると老化しているしょうこなので1日1日を大切にしたい。

しゅみのピアノのえんそうをもう少しがんばりたい。占いの本によると来年はれんあい運以外は最悪みたいなので、がんばらないとダメだなと思ひます。

## パン菓子工房 パーケリー

## 天然酵母の焼きたてパン

天然酵母のパンは道産小麦を使用しています、牛乳・卵は一切使用しておりません。

なぞかけ 整いました。無添加とかけまして天然酵母とときます。その心はパンが食べごろです。今月から石狩市にあるパーケリーさんから天然酵母のパンを仕入れました。

他に菓子パンもござひます。詳しくは店舗までお問い合わせください。毎週水曜日入荷いたします。ご予約は金曜日までにお願ひします。



**山型パン** 1/2個 **300円**

道産小麦100%・天然酵母・マーガリン・素精糖・真塩

**バターロール** 3個 **170円**

道産小麦100%・天然酵母・マーガリン・素精糖・真塩

**あんペッタン** 1個 **130円**

つぶあん・道産小麦100%・マーガリン・天然酵母・素精糖・真塩

**ブロード** 1個 **250円**

道産小麦100%・天然酵母・真塩

**ノア** 1個 **380円**

道産小麦100%・くるみ・レーズン・天然酵母・真塩

# ヘルパー派遣業務・在宅介護支援 ヘルパーステーション

# ゆい 繭結



## これから自立し一人暮らしをしたい方へ

今まで施設生活をしてきた方、高齢になった家族と生活をしている方、いろんな境遇の中で生活をしてきた方たちへ、どんな重度の障がいを持っていても自立することは不可能ではないことを簡単に説明させていただきます。

まず、どんなことが必要なのか・・・。

- ① 住みたい地域を決める。
- ② 障害年金だけでは生活が困難の場合不足分は、手続きも考慮する。  
※ 生活費は月約12万～14万程度必要と思われます。
- ③ 生活面でのサポートとしてホームヘルパーの手続きをする。

一人暮らしをするときには区役所でさまざまな手続きが必要になりますが、各自の生活上での条件を中心に、僕自身も施設からでて生活をしているので、経験を生かしてサポートしていけると思いますので、気軽にご相談ください。一緒に考えていきましょう！！

最後に新たに新生活をスタートさせるメンバーの文章を紹介します。(佐々木 泰彦)

### 初めての自立

岩崎 佑司

11月末より、西野の山奥から琴似という都会？で一人暮らしを始めました。

本格的な一人暮らしは初めてで、正直なところ期待と不安が半々といった感じです。

ここから先は、何故一人暮らしをしようと思ったのかを書きます。

えっと～三つぐらいきっかけがありました。一番最初のきっかけは、今現在もじやに毎日通っているんですが、片道約一時間の道程を雨の日



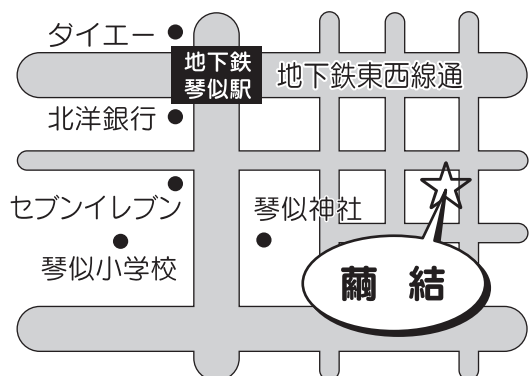
も、風の日も、雪の日も、通ってくるのは正直しんどいと思ったのが一番初めです。二番目のきっかけとして、弟たちがそれぞれ、一人暮らしをしはじめようとした、というのが二番目でした。最後は、ただ単に、いい年なんだし、いい加減親ばなれをしようかなという理由が半分、もう半分は単なる好奇心からでした。

今回の一人暮らしに向け、人生の諸先輩方へ、苦勞話をはじめ、様々なことを聞いたりしまし

た。ヘルパーステーション繭結の所長の佐々木さんには、こういった福祉制度が利用できるのか？ということの相談にのってもらい、たねやの岡林さんには、一人暮らしの難しさというものを教えてもらいました。

これから車椅子利用者にとっては、本当にいやな季節になりますが、今回実家を出る決断したのは、今のところ間違いではないと思います。

これからの人生がもっと明るくなるように頑張っていきたいと思います。



札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒 1F  
TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

特定非営利法人 札幌・障害者活動支援センター ライフ コン・ブリオ ひだまり

TEL:011-615-4131 FAX:011-615-4132  
〒063-0812 札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F

数に限りがありますので、売り切れの際は  
ご容赦ください。

商品  
番号

9  
海洋深層水セット



- ほっけスティック 250g ●開きほっけ1枚 ●いか一夜干し1枚
- 生干しこまい 200g ●漁師がこしらえたこだわりの鮭 100g
- めんたい干しこまい 200g 税込価格

4,000円

海洋深層水で味付けした4種に、こだわり製法の2種をセットしました。  
普段の食卓はもちろん、夏のバーベキューなどにもぴったりのセットです。

商品  
番号

10  
ししやもA



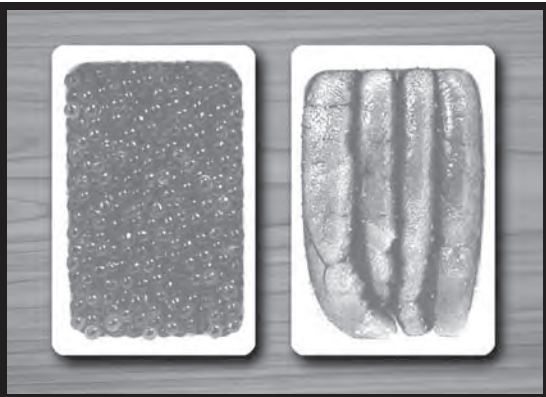
- オス10尾 ●メス10尾

おすすめ!

税込価格 2,700円

商品  
番号

11  
いくらとたらこセット



- いくら醤油漬 250g
- たらこ 250g 税込価格

4,000円

鮮度良好な洋上品のたらこ、北海道産の良質な秋鮭卵を使用しております。  
素材の旨味をご堪能ください。

商品  
番号

12  
数の子松前わさびセット



- 数の子松前漬 350g
- 数の子わさび漬 350g

おすすめ!

税込価格 2,800円

商品  
番号

A  
がんばクッキー &  
紅茶セット



※クッキーの種類にご希望がありましたら、ご相談ください。

- がんばクッキー (種類はおまかせ) × 5
- ひしわの「農業を使わずに育てた紅茶」

税込価格 2,500円

オーガニック素材にこだわった手づくりクッキーとケニヤ山で農業を使わずに栽培した紅茶・ティーバッグのセットです。

商品  
番号

B  
ごらくおかきセット



- おかき9種類

税込価格 3,000円

安心、安全の原材料を元到手間ひまをかけ、つくりました。低農薬のもち米を使用しています。おかきの生地を一枚一枚焼いて味つけをし、それぞれの味に仕上げていきます。

# NPO ライフ 2011年 年賀状



担当事業所 **もじや** TEL 011-644-5533  
FAX 011-613-9323  
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F

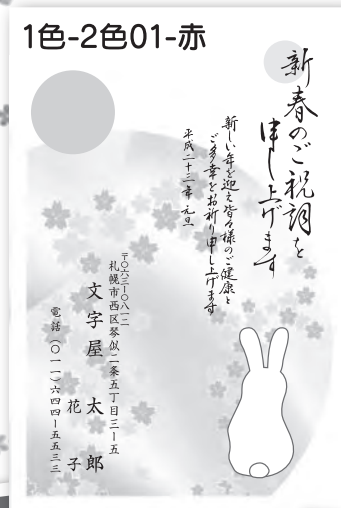
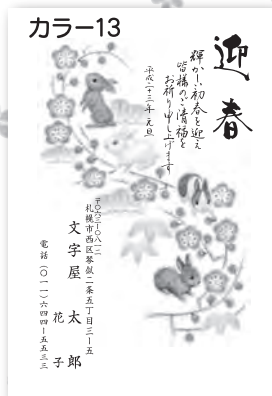
## オリジナル年賀状印刷受付中 !!

●最終締め切りは、**12月15日(月)**  
●出来上がりは、ご注文から2週間後位になります。

NPO法人ライフホームページからでもご覧になれます。ご注文は、必要事項をお書きのうえ、下記のメール・電話・FAX・郵送にて受け付けています。

また、ホームページから申し込み用紙のプリントが出来ますので、ご活用下さい。

<http://npolife.net/>



2010  
 —— コン・ブリオ ひだまり ——  
**お歳暮特選ギフト**

商品番号1

**三大がにセット**

- ポイルたらばがにセクション 1.0kg
- ポイル毛がに姿 1尾 (400g)
- ポイルずわいがに姿 1尾 (600g)

税込価格 **8,500円**



商品番号2

**魚卵三種セット**

- 味付数の子 200g
- いくら醤油漬 80g
- 甘口たらこ 150g

税込価格 **5,000円**

お正月に欠かせない数の子、ごはんにぴったりの甘口たらこいくら醤油漬をセットにしました。人気の魚卵3種のセットは贈答用にも最適です。

# 北の海鮮めぐり・特選ギフト

商品番号 **3**  
**KL毛がに2尾**



●ポイル毛がに姿2尾 (800g)

**おすすめ!**

税込価格 **4,500円**

商品番号 **4**  
**石狩鍋セット**  
 ポリューム満点



●秋鮭切身 30g×30切 ●片貝パーナ4個  
 ●秋鮭あら 50g ●ポイル有頭えび4尾 ●帆立4玉  
 ●とりごぼうみれ 25g×8個 ●だしみそ 20g×4袋

税込価格

**3,600円**

北海道の郷土料理「石狩鍋」をご家庭で簡単に楽しみ頂けるセットです。北海道産の美味しい秋鮭をたっぷり入れ、さらにほたてやパーナ貝・えび・つみれもセットしました。北海道自慢の味噌仕立ての鍋は、寒い冬に身体の温まる一品です。

商品番号 **5**  
**たこしゃぶセット**



●しゃぶしゃぶ用 生冷たこスライス 500g  
 ●しゃぶしゃぶのタレ 25g×4袋  
 ●だし昆布 3g

税込価格 **3,000円**

北海道産の新鮮な水だこの甘味と食感をしゃぶしゃぶでお楽しみください。一度食べたなら癖になる北海道のたこしゃぶを是非ご賞味ください。

商品番号 **6**  
**紅鮭・時鮭切身セット**  
 (1切真空)



●紅鮭切身 80g 1切真空 × 5入  
 ●時鮭切身 110g 1切真空 × 5入

**おすすめ!**

税込価格 **2,800円**

商品番号 **7**  
**紅鮭寒風干し切身セット**  
 (1切真空)



●紅鮭寒風干し切身 80g 1切真空 × 10入

税込価格 **3,800円**

商品番号 **8**  
**北海道産限定 開き物セット(B)**



●ほっけ開き 2枚真空 ●開きさんま 2尾  
 ●ししゃもオス 3尾・メス 3尾  
 ●こまい 200g

税込価格 **2,800円**

北海道産の原料に限定し、前浜の新鮮で美味しい魚を詰め合わせました。お求めやすい価格でご提供致します。

## お詫びと訂正

アドボケイト神無月号(第119号-5頁)~『札幌市三丁目食堂事件』の尋問を傍聴して~の文中で「2009年10月20日告発され、逃亡中の元経営者が不起訴になったことに対し、障害者支援団体と被害者4人は検察審査会に審査の申し立てを行った。」とありましたが、被害者4人ではなく、個人がの誤りでした。訂正させていただきますとともにお詫び申し上げます。

私のオススメ

## 「I Love You 答えてくれ」

ヘルパーセンター 繭結 笠井 衛二

中島みゆきを語る言葉はあるのだろうか。  
2007年のアルバム「I Love You 答えてくれ」  
の収録曲「ボディ・トーク」で  
…伝えられ 伝えられ 身体づたいに この心  
言葉なんて迫力がない 言葉なんて なんて弱いだろう…  
と歌う。この歌は言葉への片思い悲恋、打ち捨て  
るほど強く抱いた愛の未練、である。また同  
アルバム「惜しみなく愛の言葉を」は、  
…もしも私の愛の言葉の あらん限りを君に贈れば  
もう明日から言葉も尽きて 私は愛に置き去りかしら

心を尽くす愛の言葉を捧げた後には、愛は底  
を尽いてしまうのか。すべての愛を注ぎ込む  
と、愛は朽ち果ててしまうのか。それでもな  
お、愛は生まれ落ちるか。

…惜しみなく愛の言葉を 君に捧ぐ今日も明日も  
惜しみなく愛の言葉を 君に捧ぐあらん限りに

11月6日のニトリ文化会館。18時から始  
まった中島みゆきコンサートツアー2010はア  
ンコール曲「悪女」で最高調となり、「私と同じ

時代に生まれてく  
れてありがとう」  
の言葉で幕は閉じ  
た。最後の挨拶は  
同アルバムの「一  
期一会」からきて  
いる。

…忘れないよ遠く離  
れても 短い日々も  
浅い縁も  
忘れないで私のこと  
よりあなたの笑顔を 忘れないで

中島みゆきを語る言葉はあるのだろうか。  
「Nobody Is Right」でリフレインする

…正しさは…道具じゃない…  
Nobody Is Right 正しさは Nobody Is Right 道具じゃない  
語る言葉があるとすれば、  
中島みゆき 2007年制作アルバム「I Love  
You 答えてくれ」が雄弁に語っている。



定価(税込): 3,150円

## 🎉 ご協力ありがとうございます 🎉

賛同会費 横路 由美子様

アドボケ購読料 今井 孝子様 上田 めぐみ様  
藤田 綾子様 菱沼 美江子様  
連合北海道夕張地区連合会 照井 正之様

寄付金 匿名希望 様

## 編集後記

今年は慌しい一年で、気がつくとも年末です。あれこれと事業に追われていると本当に早いものです。ライフがスローガンとして掲げている障害のある人も、失業やシングルマザー・ファザーなど社会的に困難を抱えている人たちが一緒に働く場としての「社会的事業所」についても、ひろく議論をしながら具体的に進めていかなければいけないと感じているところです。現実的な問題としてはお歳暮や年賀状の販売を頑張らないといけません、少々苦戦気味です。どうぞ皆さま方、よろしくお願ひいたします。さあ、もうひと踏ん張りです。(たけ)

## アドボケイト 霜月号(第120号)

2010年11月10日発行(毎月10日発行) 通巻第464号

HSK通信1973年1月13日第3種郵便物認可

発行人/北海道身体障害者団体定期刊行物協会

細川 久美子

〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

編集人/NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ  
事務局長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F

TEL 011-614-1873 FAX 011-613-9323

E-mail npolife@beach.ocn.ne.jp

ホームページ http://npolife.net/

郵便振替口座 02710-4-63485